

3. ふるさとを誇り、明日への夢が育つまち

－教育・文化－

「夢を持ち、夢を育み、夢を叶える教育」のもと、確かな学力・豊かな心・健やかな体を育み、未来を切り拓くこどもを育てます。インクルーシブ教育を推進するとともに、外国にルーツを持つこどもへの日本語教育を通じ多文化共生の理解を深め、教育環境の改善や学習環境の充実、生涯学習やスポーツの推進にも取り組みます。

1 家庭教育への支援

◆ 一時預かり（幼稚園型）事業【子育て支援課】 409万円

幼稚園・認定こども園では、保育サービスの向上を目指し、保護者の就労または傷病等で、家庭での保育が困難な幼児を、長期休業期間と教育時間を超えて預かる、預かり保育を行います。

◆ 要保護・準要保護児童生徒就学援助費【学校教育課】 4,849万円

経済的理由で就学が困難な児童や生徒の保護者に、学用品費や修学旅行費などの援助を行います。

◆ 特別支援教育就学奨励費【学校教育課】 425万円

特別支援学級に通う児童や生徒の保護者に援助を行います。



2 幼児教育・学校教育の充実

◆ ICT支援員配置事業【教育施設課】 1,686万円

小中学校における1人1台タブレットを、より有効に活用するため、ICT支援員を配置し、学校現場へのより高度な支援に取り組みます。

◆ **小学校管理費及び中学校管理費【学校教育課・教育施設課】 4億211万円**

小学校と中学校の学校運営や維持管理に要する費用や、児童生徒に対してより分かりやすく興味関心が高まる授業を行うために、ICTを活用した学習などの充実に取り組みます。この費目には、教材備品購入や全国大会出場補助金なども含まれます。

◆ **教職員の資質向上のための事業【学校教育課】 373万円** 拡充

教職員の授業力向上を図るため、教育指導員を2人配置し、授業の進め方や教材作成の指導を行います。また、教育講演会及び教育実践発表大会の開催、教育論文の募集、教職員人材育成事業による各種研修会を開催し、教職員の資質向上を図ります。

◆ **学習支援事業【学校教育課】 4,609万円**

基礎学力向上のための学習支援指導員を小中学校に16人配置し、小学校は算数、中学校は英語と数学について担任とともに授業にあたり、個々の実態に応じた学習支援を行います。なお、大津東小学校と大津北小学校においては、複式学級における全教科の間接指導の場面で学習支援を行います。

◆ **学校支援員配置事業【学校教育課】 7,070万円**

学校生活において特別な配慮を要する児童生徒を支援するために、小中学校に学校支援員を36人配置します。

◆ **学校教育推進事業補助金【学校教育課】 509万円**

教職員の資質向上、児童生徒の学力・体力向上、保護者の負担軽減を目的として、学校教育における人権教育、特色ある学校づくり、中学校における部活動や進路指導対策に対する補助を行います。



◆ **英語検定奨励・負担軽減事業【学校教育課】 273万円**

児童生徒の英語力の向上及び保護者の負担軽減を図るため、英語検定受験料の一部を補助するとともに、町立中学校第3学年に在籍する生徒を対象に、団体受験を実施し、英検3級以上の受験費用の全額を補助します。

◆ 教育に関する支援【学校教育課】 5,470万円 拡充

不登校やいじめの相談、問題行動などのサポートを行うため、中学校2校に教育相談員5人を、また、小学校には本年度から美咲野小と室小を加え、3校に教育相談員3人を配置します。また、教育支援センターに副センター長と教育相談員4人、サポート支援員1人を配置し、各学校との連携強化を図るとともに、教育支援センターにおける学習支援を充実させるために外部講師を活用するなど、支援を充実します。更に、臨床心理士による専門的な支援の充実を図るとともに、スクールソーシャルワーカーを2人配置し、児童生徒、家庭、学校をバックアップします。外国にルーツを持つ児童生徒を支援するために日本語指導も行います。

◆ 幼・保等、小、中、高の連携強化【学校教育課】

子どもたちの育ちの連続を保障するために、それに関わる家庭・学校・地域住民が共通理解と共通実践をめざし、「育ちのステップ」の活用を図ります。

●大津町の小学校・中学校 ※児童生徒数は、令和7年5月1日現在のものです。

学校名	児童生徒数 (人)	学級数		学習支援 指導員 (人)	学校支援員 (人)
			うち特別支援学級数		
大津小学校	843	33	7	2	6
美咲野小学校	501	21	5	2	5
室小学校	565	26	8	2	8
大津南小学校	193	9	3	1	3
大津東小学校	46	7	3	2	2
大津北小学校	43	6	2	2	2
護川小学校	187	8	2	1	2
小学校計	2,378	110	30	12	28
大津中学校	498	18	6	2	3
大津北中学校	789	29	9	2	4
中学校計	1,287	47	15	4	7

◆ 日本語指導地域モデル事業【学校教育課】 50万円

県内で、様々な国から使用言語の異なる児童生徒が来熊するなど、日本語指導を必要とする児童生徒が増加傾向にある中、県内全ての地域で外国人児童生徒等の受入れ・支援できる体制を整備し、適切な教育の機会を提供する「日本語指導の体制整備」に、県からの委託事業として取り組むものです。

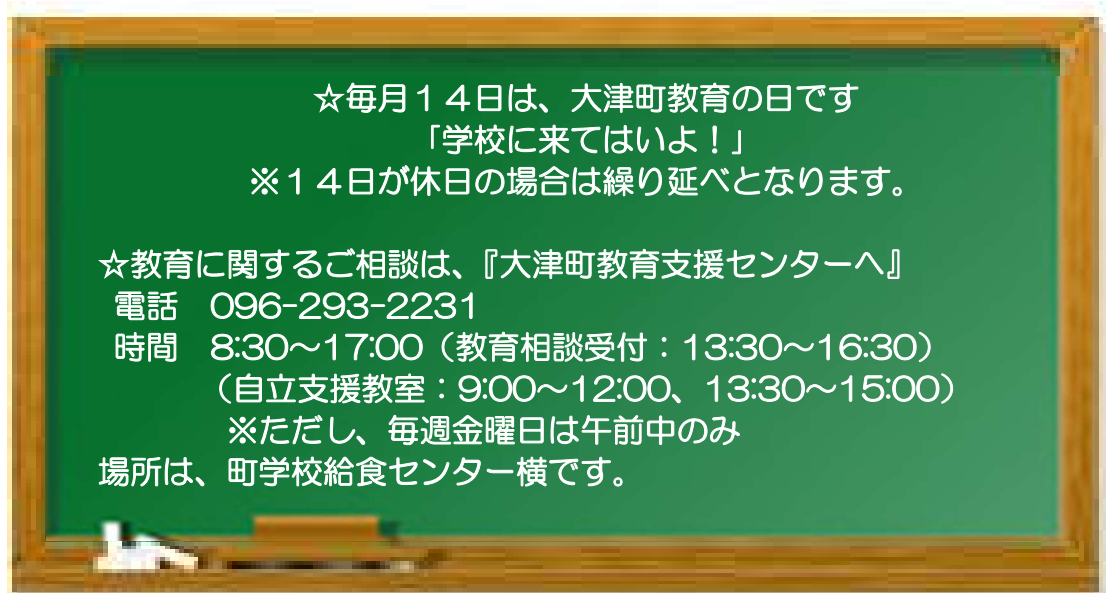
◆ 給食費負担軽減補助金【学校教育課】 1億3,516万円 新規

国が進める学校給食費の負担軽減の取組を踏まえ、町内の小学校に通う児童の給食費を無償化します。これにより、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、物価高騰の影響を受ける中でも、栄養バランスの取れた安全で安心な学校給食を安定して提供していきます。

小中学校等の長期休業日（令和8年度予定）	
夏休み	7月18日（土）～8月25日（火）
秋休み	10月10日（土）～10月14日（水）
冬休み	12月25日（金）～1月7日（木）
春休み	【小・中学校】 3月25日（木）～4月7日（水）
	【幼稚園】 3月25日（木）～4月9日（金）

大津町「三つの約束」

1. あいさつをする
2. 時間を守る
3. 人の話を聞く



◆ 国際交流員費【総務課】 693万円

国際交流員との交流プログラムなどを通じて、子どもたちをはじめ町民が外国の文化や考え方に触れる機会を創出します。こうした取組により、異文化への理解を深め、国際的な視野を持った人材の育成と町民の国際感覚の向上につなげます。

3 生涯学習・生涯スポーツの推進

◆ 生涯学習推進事業【生涯学習課】 345万円

地域学校協働活動事業、放課後子ども教室事業により地域学校協働活動推進員を育成し、地域と学校が連携して子どもを育てる活動を推進します。また、子ども達の自然体験と併せて、ジュニアリーダーの育成を図ります。さらに、家庭教育の推進を実施します。



秋季体験キャンプ



地域学校協働活動「稚魚の放流」

◆ 公民館講座の運営費【公民館】 200万円

公民館講座は、文化、軽スポーツ、家庭教育などの分野において、親子、児童生徒、成人、高齢者向けの各種講座を年間100回程度実施しています。また、公民館講座から自主講座への移行も進めており、地域人材の育成に繋げています。



公民館講座「木育教室」



公民館講座「おりがみ教室」

◆ 文化ホール事業運営助成事業【公民館】 1,000万円

文化ホール事業運営委員会への助成を行い、子ども向けや成人向けの公演など、年間3回の事業を行い、様々な文化を発信します。また、大津町合併70周年記念公演事業も予定しています。

◆ おおづ図書館の図書資料などの購入費【図書館】 1,267万円

図書資料（一般書・児童書・リクエスト図書）、視聴覚資料、新聞、雑誌、ボードゲーム、電子書籍等を無料で貸し出します。また、調べ物のご相談やお手伝いもしていますので、お気軽におたずねください。詳細はおおづ図書館ホームページをご覧ください。

【おおづ図書館の蔵書数】

（令和7年度末）

一般図書など：約 189,500 冊

雑誌：約 8,400 冊

DVD・CD：約 6,200 枚



おおづ図書館の館内

◆ 生活スポーツ「健康と楽しみのスポーツ」の推進【生涯学習課】 1,335万円

町民の「スポーツ実施率65%」を目標に野外活動教室や講習会を開催し、生涯スポーツの推進を図ります。

※スポーツ実施率とは、1週間に1回30分以上の運動や徒歩による通勤等を実施した町民の割合をいいます。（令和6年度アンケート調査：本町の実施率49.4%）

◆ スポーツイベントを通じた町民交流の推進【生涯学習課】 200万円

第28回スポーツの森・大津ジョギングフェスティバルを、令和9年1月24日（日）（予定）大津町運動公園を主会場に開催します。2km・5km・10km種目の他、健康体づくり事業として、ノルディックウォーキング教室（無料）を行います。



第27回スポーツの森・大津ジョギングフェスティバル
「昼食ボランティア・スタート風景」

◆ 行政とスポーツ団体との協働によるスポーツ推進【生涯学習課】 395万円

スポーツ団体（町体育協会・町スポーツ推進委員）と行政との協働による生涯スポーツの推進を図ります。

◆ スポーツコンベンションの推進【生涯学習課】 30万円

大規模な大会やスポーツキャンプ等を誘致し、スポーツコンベンションによる地域活性化の推進を図ります。



スポーツキャンプ誘致
「北海道コンサドーレ札幌キャンプ」

4 地域の歴史・文化の継承と文化活動の振興

◆ 文化芸術振興・江藤家住宅整備事業【生涯学習課】 466万円

町の文化財の保護と町民の文化意識を高めるため、国重要文化財「江藤家住宅」の一般公開など文化財の活用と保存の両立に努めます。また、歴史文化伝承館では、歴史教室や文化財の展示を行います。また、文化関係団体を育成し、文化協会文化祭の開催、第11代横綱不知火光右衛門の顕彰、梅の造花など文化技術の継承を支援します。



国重要文化財江藤家住宅



梅の造花体験